



策ケ岳

1.概要

間ノ岳を基点として塩見岳、赤石岳、聖岳、光岳等の南アルプスの主稜線と大井川を挟んでその東側をほぼ並行に走る稜線を白根南嶺という。この稜線上を南下すると農鳥岳、笹山、伝付峠と続き、策ケ岳が姿を現す。

策ケ岳は比較的地味で南アルプスの中では登る機会の少ない山のひとつだが、はっきりした双耳峰は北アルプスの鹿島槍ヶ岳と並び称されている。

日本200名山、山梨100名山でもあるが、それよりも頂上からは南アルプスの主要な峰々が、障害物無しに眼前に広がる迫力に圧倒されるのがこの山の最大の魅力である。その為、格好の南アルプス撮影ポイントとなっており、プロの写真家仲間ではその名が知られている。

しかし、各登山口からの標高差は大きく、又水平歩行距離も長い。更に避難小屋等の施設もなく、テント泊か長時間の歩行が強いられる健脚コースである。

2.登山ルート

主要な登山口は3つある。ひとつは伝付峠から白根南嶺を尾根伝いに南下するコース。標高差は少ないが水平歩行のアップダウンが大きい。又東側の雨畑ダム、老平からのコースは標高差が2100mを越す厳しい急坂の連続であり、更に広河原の渡渉に注意が必要でありテントも必需品である。比較的登り易いのが榎島ロッジからのルートである。朝早く出れば日帰りは可能である。しかし歩行時間は12時間を越し、標高差も1500m以上ある。特に幾つかの沢を通過する際アップダウンには注意が必要である。又登山道も完全に整備されておらず、歩行には十分な注意が必要である。

3.本ツアーのコースと所要時間

- ・榎島ロッジ(1123m) < 林道歩き=15分 > 滝見橋 < ジグザグの急坂=30分 > 送電線鉄塔 < 林の中の急登=130分 > 道標 < やや登りの横断道=20分 > 最初の沢 < アップダウンのあるトラバース道=100分 > 広い涸沢 < 涸沢と急な登り=80分 > 稜線 < 稜線の急登=45分 > 策ケ岳(2629m) < アップダウンの復路=200分 > 道標 < 林の中の急な下り坂復路=140分 > 榎島ロッジ
- ◎所要時間 約12~13時間 但し、メンバー、天候条件により変わります。

4.周辺地図

